

友愛こうら

水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう。

108

2026.1

発行
甲良町老人クラブ連合会

友愛こうら:第108号



年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
インフルエンザが流行しています、くれぐれもご注意ください。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。
いま日本では世界に例を見ない速さで高齢化が進み、元気で充実した毎日を過ごすことが重要になってきています。老人クラブは、『健康』『友愛』『奉仕』を合言葉に『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくり』を目指し、活動しています。また会員の拡大、クラブ活動の活性化を図り、明るく豊かな長寿社会を創り上げてまいります。皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。



年頭のあいさつ

甲良町老人クラブ連合会

会長 西川 誠一

令和7年11月3日

第53回甲良町老人クラブ大会を開催しました。



オープニングとして「近江猿樂多賀座」の勇壮な演奏を聴きました。多賀座は室町時代の猿樂を現代風にアレンジをし、誰もが楽しめる邦楽です。



2部はてんご堂雅楽さん（鶴瓶さんの弟子を離れ現在はお寺の住職）の落語「人生100年 笑いの効能で長生きしよう」と題した迫力のある、また笑いながらも変に納得して聴き入った1時間でした。



大会当日は、生活文化クラブのみなさんの手作り「和のアレンジメント」枯れないお花（生花を特殊加工したプリザーブドフラワー）を展示しました。この作品は町文化祭にも展示しました。



甲良町老人クラブは、昭和40年にすべての集落にクラブが結成され連合会が発足、今年で結成61年となり長く活動してきました。今年の大会は町長、社会福祉協議会会長をはじめ、会員96名のご参加をいただき、盛大に開催しました。
大会では老人クラブ育成功労者として下之郷・西山實さん、池寺・真柴孝子さんが、また介護篤行者として下之郷・松宮光子さんが会長賞を受賞されました。また90歳以上の会員さん131名にお祝いの品を字会長様を通じてお渡ししました。

生活文化クラブはこんな楽しいことをしています(現在会員41名)



第1回「健康教室」を6月9日に実施しました。

前半は健康体操(フレイル)を体育指導員から、後半は「コープしが」による健康寿命を延ばすためには、体の健康(ストレッチ・歩く)頭の健康(脳トレ・好奇心)そのためには食事の大切さ(体内からの健康・栄養バランス)を学びました。またそれを続けることの大切さを実感しました。

滋賀県の平均寿命が高いのはこの様な取り組みが積極的に行われているからだといわれています。



第2回「手作り作品」を9月26日に実施しました。

生花を特殊加工した花を使ったアレンジメントは、手入れが不要でずっと綺麗に咲き続ける「常花」として大人気です。

材料は同じものを使っても、作る人の個性が出ていてお互いに評価しあって楽しみました。



第3回「珍しいものづくり」は岐阜「ワールドローズガーデン」と「ちこり村で栗きんとんづくり」を10月28日に体験しました。

参加者は22名。ちこりとは古くからヨーロッパで栽培されてきたキク科の健康野菜で、これを使ったソフト、お菓子、ちこり焼酎をお土産に買いました。

肝心の栗きんとんは、不揃いな出来上がりもありましたが気にしなければ食べたなら同じ味、納得でした。

理事・女性委員と本部役員の交流会を開催

6月24日に、尼子平成の館をお借りして、日頃感じている課題や問題点を洗い出し(今課題は新規入会者減、参加人数減、役員の選任、退会者の増)、これらについて意見交換をしました。なお前半はグラウンドゴルフをする予定でしたが、あいにくの雨のため、室内でできる「ボッチャ」をしました。

ニュー スポーツ ボッチャ



ボッチャはヨーロッパ発祥の競技で、白いジャンクボール(ターゲット)に青赤各6球投げ、ジャンクに近いほうが勝ち、採点はカーリングに似ているシンプルな競技です。ニュースポーツとして各地区でも開催してはいかがでしょうか、用具は老ク連にあります。

意見 交換会



主な意見は①区公民館村づくり合同開催し参加を伸ばす②規約の見直し③準会員制度④加入年齢の見直し⑤未加入者に再度勧誘⑥会費免除⑦区からの補助金がなくなった対応⑧参加意欲の出るイベント開催等々活発な意見が出て、課題を共有しました。

6月2日「日帰り親睦旅行」で楽しんできました



会員相互の親睦を深め、より活発な老人会活動が出来るようにと、愛知県の津島神社と長島温泉湯あみの島に行きました。

津島神社は江戸時代まで「津島牛頭天王社」、今日では「津島神社」と呼ばれ、全国3,000社の総本社になっています。

長島温泉では原田悠里さんの歌謡ショーを楽しみました。

今回も多数の皆さんに参加いただきました。 秋季グラウンドゴルフ大会を開催!



第4位 山田金次郎さん (長寺西)
準優勝 陌間徹男さん (横関)
優勝 圓城常蔵さん (尼子)
第3位 青木与志雄さん (金屋)
第5位 大山政勝さん (長寺西)



グランドエイジ賞(男女別最高年齢参加者)
女子: 高橋好子さん 93歳
男子: 神辺幸夫さん 90歳

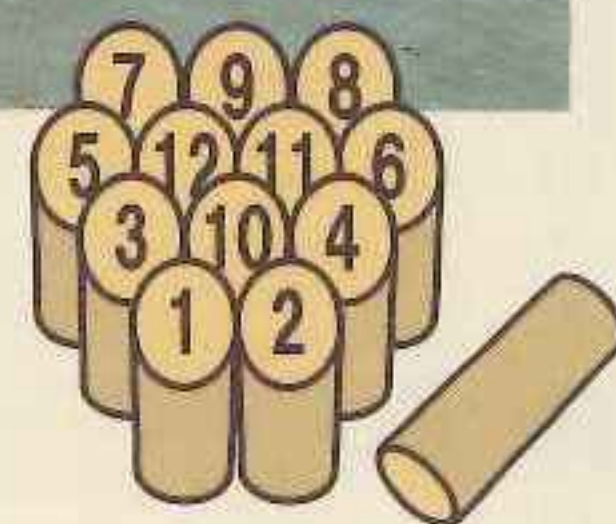
会員相互の健康づくりと親睦をはかるため、秋季グラウンドゴルフ大会を10月17日に町運動公園で開催しました。

総勢108名(うち初参加者は4名・競技には参加しないが応援に駆けつけた方は13名)でした。

成績はベストスコア39(2ラウンド16ホール)ホールインワンは総数11回でした。



グラウンドゴルフの待機時間にオープン競技としてモルックを実施しました。



パラリンピック種目に、また昨年実施の国スポのデモ競技にもなり幅広い競技人口があります。小学校の先生も見学に来られ、将来子どもたちと高齢者の競技ができるといいですね。

役員先進地交流研修会を行いました

9月18日奈良県の「いこいこクラブ生駒」を訪問しました。このクラブは先の全国老人クラブ大会で取り組みを発表され、高い評価を得たクラブです。

ある地区では会員数が44名から220名に増加、その要因は「北サロン」の取り組みにあるようです。集会所の改装、ワイワイ提案（意見のボトムアップ）、楽しい事業の多様化（いきいき百歳体操・カラオケ・健康マージャン・ゴルフ他）それと役員の強いリーダーシップにあるようでした。

その後は薬師寺に寄り、楽しい講話に大笑いをして帰途につきました。



滋賀県老人クラブ大会で会長賞を受けました



優良老人クラブ
下之郷老人クラブ寿福会



老人クラブ育成功労者
阪東 幸子さん

高齢者が健康で心豊かな生活と、仲間づくり、地域づくりをめざした老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上を目指し、10月30日に栗東市で開催されました。



ボランティアフェスティバルを共催しました

10月26日、甲良町社会福祉協議会主催のボランティアフェスティバルを共催しました。

天候不順で来場を心配していましたが、蓬萊さんのネームバリューもあり多数来ていただきました。

また寒さもあって当日準備した元気うどん100食も早期に完売いたしました。



編集後記

猛暑、線状降水帯、爆弾低気圧など聞き慣れない用語の夏、また、冬には主要交通機関がマヒする寒波や豪雪が、これらは地球温暖化が原因と言われています。このままだと美しい日本の四季が夏冬の二季になるかもしれません。

地球温暖化の防止に努め、我々高齢者はこれに順応できる体力を付けることが喫緊の課題になりそうです。目指そう、「元気なお年寄り」！



今後の予定

2月17日（火）

県高齢者相互支援活動研修会

2月19日（木）

生活文化クラブ活動

3月16日（月）

理事会・女性委員会